

(仮称)芭蕉翁記念館事業計画(案)パブリックコメント提出意見一覧

期間:平成26年2月19日(水)～3月12日(水)22日間 応募結果:3人14件

No.	該当項目・ページ	意見・提案	左記意見に対する回答	計画への反映/反映ページ
1	整備予定地の選定 5	桃青中学校跡地を諦めるべきではない。昭和27年の世界子ども博覧会では、上野公園と桃青中学校跡地の間に歩道橋が掛けられていた史実もあります。歩道橋はどうしても不可能なのですか？文化庁への働きかけは十分だったのでしょうか。	基本計画策定当時、新記念館へのアクセス利便のため上野公園と旧桃青中学校跡地とを結ぶ歩道橋は必要不可欠なものとして、文化庁をはじめ関係機関と協議し、最終的に、上野城跡保存整備指導委員会へ上野城周辺や市街地に点在する既存文化財の掘り起こしや活用、来場者の動線を確保する観点からの検討も含め諮りましたが、歩道橋の設置は史跡の価値を下げるものとして容認頂けませんでした。そのことから、歩道橋が設置されない場合での基本計画に位置づけた建設予定地(桃青中学校跡)の是非を含め、新たに再考する必要が生じることになりました。	
2	上野図書館周辺の施設等配置図 5	芭蕉翁生家の位置が間違っている。	ご指摘のとおり修正します。	反映/5
3	施設整備 5	現図書館は駐車場が狭すぎます。拡張できませんか。	5ページに記載のとおり、周辺土地との一体的な活用を図る上で駐車スペースの確保に努めます。	
4	施設整備 5	現図書館は入り組んだ場所にあって分かりにくい。大通りに案内標識や目立つ看板がほしい。	新記念館へのアクセス利便のため案内サインについて検討します。	
5	まちなか周遊の拠点化 7	芭蕉翁記念館と芭蕉翁生家の間の動線に、一定間隔で芭蕉の句碑を立てるなどして回遊性を高めてはどうか。	5ページに記載のとおり新記念館の立地を生かし、まちなかを回遊して楽しむ仕組みづくりを検討します。	
6	組織形態の考え方 13	名誉館長に著名人を起用する(有馬朗人氏など)。大垣市奥の細道むすびの地記念館の名誉館長は黛まどか氏が務めています。	館長職については、記念館の「顔」となり、学術的な面においても関係学会に影響力を有する大学教授歴のある有識者や、これに準じるほどの専門知識を有した人物が望まれると考えているため、人選について早くから行う必要があると考えています。	
7	交流活動 サービス活動 18	ミュージアムショップを充実させる。商品を充実させる。	18ページに記載のとおり、新記念館にふさわしいミュージアムショップの充実に努めます。	
8	交流活動 サービス活動 18	飲食のできる休憩コーナーを設けてほしい。ジュース・お茶・アイスの自動販売機がほしい。	18ページに記載のとおり、休憩コーナーの確保に努めます。飲食については、今後の検討課題とさせていただきます。	
9	施設の展示計画 21	芭蕉翁生誕地として恥ずかしくない、大垣市奥の細道むすびの地記念館に負けない施設にしてほしい。芭蕉翁記念館事業計画に関わる人は、大垣市奥の細道むすびの地記念館の視察を義務付けるべき。検討委員会のメンバーは大垣に視察に行きましたか？市長、副市長、市の担当者、議員さんはどうですか？	13ページにも記載があるように、魅力ある記念館を確立するには、施設ハード面の適切な維持管理とソフト事業の魅力ある運営を行うことが重要であると考えています。具体的には、16ページに記載のとおりです。検討委員会の委員による視察については、むすびの地記念館ではありませんが、平成25年7月に運営等の視察のため大阪くらしの今昔館と柿衛文庫を訪れました。	

(仮称)芭蕉翁記念館事業計画(案)パブリックコメント提出意見一覧

10	施設の展示計画	21	HAIKUは海外でも人気を集めています。外国人への配慮も行うべき。NINJAを目当てに訪れた外国人観光客も来館したくなる施設にする。	今回の事業計画(案)では、外国人来館者に対する記述はありませんが、本計画(案)のベースとなる(仮称)芭蕉翁記念館基本計画には、展示案内等への多言語表記など外国人来館者への対応について課題として掲げており、引き続き配慮を検討する必要があると考えています。	
11	建設候補地C 上野図書館 考察	30	「ひつようである」→「必要である」	ご指摘のとおり修正します。	反映/30
12	整備予定地の選定について	5	市役所北庁舎跡地を望みます。理由：市の案の図書館(現)は伊賀市の顔であるべき 新記念館にはふさわしくなく、観光バス、電車の発着するこの地がベストです。	現在の上野図書館を建設候補地としたことについては、(仮称)芭蕉翁記念館事業計画検討委員会第1次答申の3候補地の中から、新記念館は単独施設が望ましいこと、厳しい財政状況を考慮しなければならないこと、併せて周辺の関連施設との連携により、芭蕉ゾーンとしての魅力の向上を図れることから、総合的に考え、示させて頂いたものです。	
13	施設整備の目標年次について	6	長年にわたる市民の願望につき1日も早い実現を望みます。	現在進めております関連公共施設の整備計画と整合を図りながら、可能な限り早期実現をめざします。	
14	整備予定地の選定 現在の上野図書館の建物を活用し、整備する。	5	芭蕉翁の生誕地として、その業績をたたえ、かつ顕彰する一大拠点として後世に継承する記念館とするならば、上野図書館を改修ではなく、2009年3月に出された「市立桃青中学校跡地」が最適と思われる。多額の改修費をかけるより、維持管理も含め新設の方が良策である。尚、この案は検討委員会からの答申以前に策定されたものであり、大きな問題である。	NO12のとおりです。	

(仮称)芭蕉翁記念館事業計画(案)パブリックコメント提出意見一覧

(仮称)芭蕉翁記念館事業計画(案)パブリックコメント提出意見一覧
